

2023年1月期12月度 月次業績動向(2022年11月21日～2022年12月20日)

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: IR担当 飛田留美子

TEL:03-3862-2768

◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

12月度(単月)	前期:2022年1月期	当期:2023年1月期	前年同月比
乳児・知育玩具カテゴリー	274,181	277,603	101.2%
ドール・メイキングトイカテゴリー(注)	84,820	67,788	79.9%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	90,607	68,733	75.9%
育児・家具カテゴリー、その他	24,825	17,177	69.2%
海外販売	316,252	40,514	12.8%
合計	790,685	471,815	59.7%

(注)旧女兒玩具カテゴリー

2～12月度(累積)	前期:2022年1月期	当期:2023年1月期	前年同期間比
乳児・知育玩具カテゴリー	1,544,045	1,506,530	97.6%
ドール・メイキングトイカテゴリー(注)	378,836	316,592	83.6%
屋内遊具・乗り物カテゴリー	684,987	503,599	73.5%
育児・家具カテゴリー、その他	176,310	165,576	93.9%
海外販売	2,359,718	4,701,651	199.2%
合計	5,143,896	7,193,947	139.9%

(注)旧女兒玩具カテゴリー

◆12月度新発売およびリニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

◆当月度概況

当12月度のクリスマス商戦前の市況は、海外では11月のブラックフライデーでのセール品にクリスマスギフト用の消費も集中し、以降12月は各社在庫も停滞した様子です。欧米では、急速に進んでいるインフレやエネルギー価格の高騰に対し、消費者は生活必需品以外の出費を抑える傾向にあり、特に12月の出費の集中を分散させようとクリスマスギフトを10～11月のセール期に予め買っておいておくような動きがあったとの報告を受けております。

当社の海外販売も、他の玩具メーカーと同様、すでに流通向けの出荷はほぼ完了した状態で年末を迎え、流通在庫も年明けしばらくは補充の必要がないことから、当社の売上も前年同月比で約8割減となりました。

国内でも、年末商戦の市況は厳しい状況のまま終了しました。玩具では前年比90%、好調なカードゲームを含んで100%といった様子です。国内の物価上昇に加え、全国旅行支援政策によるコト消費への出費の偏りが影響しているものと見ています。

当社国内販売では、人気のピタゴラスシリーズ(乳児・知育玩具カテゴリー)が底支えとなったものの、全体で前年比90%程度と市況並みの進捗となりました。

この結果、当月度総売上高は4億72百万円の前年同月比59.7%となりました。

(ご参考)

業績予想(2022年12月1日公表)

2023年1月期通期(2022年2月度～2023年1月度)業績予想

(単位:百万円)

	2023年1月期通期業績予想	前期比(%)
売上高	7,342	133.9
営業利益	475	93.0
経常利益	460	92.7
当期純利益	317	92.3

(株主の皆様へご案内)

電子提供制度に伴う当社第46期株主総会書類の書面交付につきまして、当社ホームページに対応を掲載しております。こちらのURLからご参照くださいますようお願い申し上げます。https://www.people-kk.co.jp/investorrelations/